



栄養学若手研究者の集い

第58回サマーセミナー

- 食と栄養への情熱と夢を語る会 ●
- ～未来を創る科学と実践～ ●

食事、栄養、それらの関連分野に関心のある全ての方を対象としたイベントです
(年齢不問)。大学・企業・医療・福祉など、多様な職域の参加者が集い、交流を促進します。一般的な学術集会と異なり、講師の先生方には体験談や人生観を交えたご講演もいただくことで、**若手のキャリア形成や悩み解決をサポートします**。
ご自身の将来の夢や目標を見つめ直す機会として、奮ってご参加ください!!

会期：2025年 8月23日（土） - 8月24日（日）

場所：城西大学紀尾井町キャンパス 1号棟（東京都千代田区紀尾井町3-26）

参加費用（懇親会、2日目昼食、会費を含みます）：

一般参加 10,000円 / 学生参加 5,000円

参加申込：右のQRコードより ご登録ください →

***8/10 締め切りとさせていただきます**



8/23(土) 13:10～ より（12:30～受付開始）

講演1 「褐色脂肪と肥満研究：栄養学の視点に立ち続けることを目指して」
米代 武司 先生 - 東北大学 准教授

講演2 「細胞培養食品の作り方と美味しさへの挑戦」

川島 一公 先生 - インテグリカルチャー株式会社 取締役CTO/COO

8/24（日） 9:20～ より

講演3 「出会いから広がった選択肢 - 病院勤務とこれからの働き方」

益子 ひとみ 先生 - フリーランス管理栄養士

講演4 「気づけば研究者に～悩める体内時計研究者のキャリア漂流記～」

江藤 太亮 先生 - 慶應義塾大学医学部 特任助教

*** 講演会のほか、グループワーク、意見交換会なども企画しています。**

栄養学若手研究者
の集いについて→



サマーセミナーについてのお問い合わせ先：
城西大学 矢島克彦 (k-yajima@josai.ac.jp)
中谷祥恵 (s-nakata@josai.ac.jp)

第58回サマーセミナー 講師のご紹介

8/23(土)

講演1 米代武司 先生 (東北大学 准教授)

褐色脂肪組織が分岐鎖アミノ酸を代謝することでエネルギー恒常性を調整する仕組みを解明し、『Nature』誌や『Nature Metabolism』誌に革新的な成果を発表されています。本会では、褐色脂肪研究に従事したきっかけや、アメリカ留学中の体験談、今後の目標なども交えてご講演いただきます。



講演2 川島一公 先生

(インテグリカルチャー株式会社 取締役CTO/COO)

細胞から食品や資源を創る「細胞農業」企業であるインテグリカルチャー株式会社の共同創業者。学生時代に培われた技術をもとに、低コスト細胞培養技術「CulNet System」を開発されました。現在は、プロテインクライシスをはじめとする地球規模の食糧課題の解決に向けた活動をされています。



8/24(日)

講演3 益子ひとみ 先生 (フリーランス管理栄養士)

修士課程修了後、東海大学医学部付属病院に13年間勤務し、消化器疾患を中心に、循環器・脳神経など幅広い病棟を担当。栄養サポートチームの専任としても従事されました。病院勤務を経て退職後は、子育てと両立しながら、フリーランスの管理栄養士として在宅医療や外来にて重症化予防や未病への栄養支援に取り組まれています。本会では、病院勤務でのやりがいや、経験とともに広がっていった働き方の変遷について、実体験を交えてお話しいたします。



講演4 江藤太亮 先生 (慶應義塾大学医学部 特任助教)

体内時計の光調節作用など、光の非視覚的作用における光感受性の個人差・年齢差を研究されています。生理人類学会 代議員、時間生物学会 評議員を務めるほか、一般社団法人海外日本人研究者ネットワーク (UJA) キャリアディベロップメント部のChairとしても活躍されています。本会では、苦労や挫折を含むご自身の体験談、家庭を持ちながらの研究生活などについてもご講演いただきます。



例年のサマーセミナー写真



2016年(東京)



2018年(つくば)



2023年(神戸)



2017年(山形)



2019年(静岡)



2024年(静岡)